令和７年
１月発行

くらよし 食育だより

～毎月19日は食育の日～

倉吉市教育委員会
学校給食センター

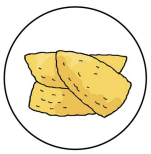
あけましておめでとうございます。本年も、給食時間がより楽しみになるような、
安全・安心でおいしい給食づくりに努めてまいります。今年もどうぞよろしくお願いします。

大切にしたい日本の食文化

お正月には、おせち料理を食べましたか？ もともとは、節日（季節のかわり目）に神様に供えるものでした。
おせち料理にはそれぞれ意味があり、健康や長寿などの願いが込められています。給食でも登場しますよ。お楽しみに。

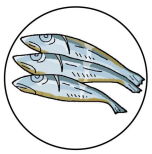
数の子

数の子は、にしんの卵です。卵が多いことから、子孫繁栄の願いが込められています。



田づくり

田んぼにこいわしの肥料をまいたことから、田づくりと呼ばれ、豊作の願いがあります。

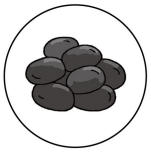


こぶ巻き

昔は「ひろめ」と呼ばれ祝儀に用いられ、また、「喜ぶ」の言葉にかけた縁起物です。

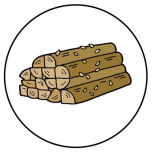
黒豆

まめは、まめに働き（勤勉）、まめに生きる（健康）という願いがあります。



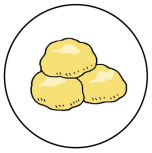
たたきごぼう

ごぼうは、根が地中深くに入ることや豊年や息災の願いが込められています。



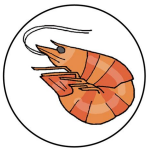
きんとん

きんとん（金団）には、財宝などの意味があります。金運への願いが込められています。



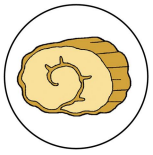
えび

えびのように、腰が曲がるまで長生きできるようにとの願いが込められています。



伊達巻き

巻物に似た形から文化、学問、教養を持つことを願ったといわれています。



その他

「れんこん」･･･将来の見通しがよい。
「紅白なます」･･･一家の平和を願う。
「松風焼き」･･･隠し事のない１年を。
など

全国学校給食週間（1月24日から30日）

日本の学校給食は、明治22年山形県の私立忠愛小学校から始まったとされています。時代の流れによって、献立内容は変わってきました。おうちの方や先生に、好きな給食の献立や給食時間の印象深い出来事などを聞いてみましょう。
今の給食と昔の給食の違うところや、昔から変わらないところなども聞いてみましょう。

明治22年

昭和17年

昭和20年

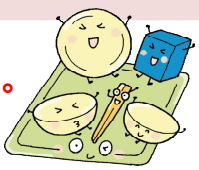
昭和27年

昭和52年

昭和60年

地元の食材を多く使用した
地産地消給食

星空舞ご飯　牛乳
バーベキューソース炒め
キャベツのコンソメスープ
すいか
（くらよしおさんぽ給食）

倉吉市学校給食週間行事

「チャレンジ！あなたも栄養士！」最優秀・優秀賞献立を実施します。
１月24日から30日（お楽しみに）